

記入例

上の空白部に捨印を押印して下さい。

農業委員会記入欄の為
記入はしないでください。

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

下記のとおり転用のため農地（採草牧草地）の権利を設定、移転したいので、農地法第4条第1項の規定による許可を申請します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請人（氏名） 阿賀 一郎 印

阿賀町農業委員会会長 清野政勝様

農業委員会受付

令和 年 月 日

整理番号

記

1 申請者の氏名、住所、職業等

氏名	年齢	住所	職業
阿賀 一郎	60	阿賀町××〇〇番地	農業

2 許可を受けようとする土地の所在、地目、面積等

土地の所在			地目		面積 (㎡)	利用 状況	10a当 たり普 通収穫 高	所有者の 氏名	所有権以外の使用収益権が 設定されている場合		市街化区域、市 街化調整区域、 その他の区域 の別
大字	字	地番	登記 簿	現 況					権利の 種類	権利者の氏名 又は名称	
××	〇〇	△△	畑	畑	〇〇			阿賀一郎			その他
計	〇〇	㎡	(田 ㎡ 畑 〇〇㎡ 採草放牧地 ㎡)								

3 転用目的

例：農業用倉庫建設敷地

許可番号 阿農委 第 号

上記のとおり許可します。

農業委員会記入欄の為、記入はしないでください。

令和 年 月 日

阿賀町農業委員会会長

印

- 1 条件 別紙記載のとおり
- 2 注意事項 別紙記載のとおり
- 3 教示事項 別紙記載のとおり



上の空白部に捨印を押印して下さい。

4 転用計画

① (権利を設定し、移転しようとする事由の詳細)

例：現在の農業用倉庫が老朽化し手狭になったので、当該地に新たに建設するため申請します。

該当文言を○で囲むこと
一時転用
永久転用

(権利の設定・移転の時期 令和 許・可・次 第)

② 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要 (農地等以外の土地を含む場合は、事業計画面積のすべてについて記載すること)	工事計画	着工 令和 許 年 可 月 後 日から 完工 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日まで				土地利用の面積	③ 権利の存続期間 令和許年可月後日から 令和永年年月間日まで ④事業の操業期間又は施設の利用期間 令和許年可月後日から 永年間
	土地造成	名称	棟数	建築面積	所要面積	田 〇〇 m ²	
	建築物	倉庫	1棟	〇〇m ²	〇〇m ²	畑 〇〇 m ²	
	工作物					採 m ²	
						他 m ²	
	計			〇〇m ²	〇〇m ²	計 〇〇 m ²	

5 資金調達についての計画	資金所要額	自己資金	〇〇〇〇〇〇	円
	総額	借入金		円
	〇〇〇〇〇〇 円	借入金		円
	整地費 〇〇〇〇〇〇 円	借入金		円
	建設費 〇〇〇〇〇〇 円	借入金		円
	その他	借入金		円

6 付近の土地、作物、家畜及び生活環境等への被害防除施設の概要

付近の土地作物に及ぼす被害発生の恐れはなし。

7 その他参考事項

添付書類 (添付した書類に○印を押す)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 法人にあっては、法人登記簿謄本又は抄本及び定款又は寄付行為の写し ② 申請土地の全部事項証明書(登記簿謄本) ③ 申請土地に係る地番を表示する図面 ④ 申請土地の位置及び付近の状況を表示する図面(縮尺は1/50,000ないし1/10,000程度) ⑤ 申請土地に建設しようとする建物又は施設の面積、位置及び施設物間の距離を表示する図面(縮尺は1/500ないし1/2,000程度) (6) 申請土地が土地改良区の地区内にある場合には、該当土地改良区の意見書 ⑦ 資金調達についての証明書類 	<ul style="list-style-type: none"> (8) 所有権以外の権原に基づいて申請する場合には、所有者の同意があったことを証する書面、申請土地に地上権、賃借権等に基づく耕作者がいる場合には、その同意があったことを証する書面 (9) 当該事業に関連して法令の定めるところにより許可、認可、届出等を要する場合においてこれを了しているときは、その旨を証する書面 ⑩ 当該事業に関連する取水又は排水につき関係権利者の同意を得ている場合には、その旨を称する書面 ⑪ その他参考となるべき書類
------------------------	---	---

行政書士に委任をした場合、「行政書士記名印欄」に連絡先と行政書士の職印を押印してください。

行政書士
記名印欄